

有料広告募集

市では、自主財源確保の一環として、令和4年度の市ホームページ、広報そうさ、市内循環バスに掲載する有料広告を募集します。

◆市ホームページ

市ホームページのオープニングページ下段とくらし・行政トップページ下段に表示するバナー広告です。

掲載期間：4月～翌年3月（1カ月単位） 掲載料金（月額）：1枠1万円
 広告枠数：10枠 広告の規格：縦60ピクセル×横150ピクセル。容量は10キロバイトまで（アニメーションや分割での表示は不可） 申込期限：3月18日（金）まで

ホームページのこのコーナーには「ホームページ募集」の一広告ページはこちら



◆広報そうさ

本紙「広報そうさ」の裏表紙と情報ページに掲載する広告です。
 掲載期間：5月号～翌

年4月号（1カ月単位）

掲載料金（月額）：多色（裏表紙）…1万5000円、1色（情報ページ）…1万円 広告枠数：多色2枠、1色8枠
 広告の規格：縦4・5cm×横8・5cm（1号広告のみ募集） 申込期限：3月18日（金）まで

「広報紙への広告募集」はこちら



◆市内循環バス

バス車内への貼り付け型やつり下げ型などの広告です。

掲載期間：4月～翌年3月（1カ月単位） 掲載料金（月額バス1台当たり）：額面広告…3000円、窓面吊下広告…2500円、天井R面広告…2000円、配布型

広告…1000円 広告の規格・枠数：広告の規格と枠数は左表の通り
 申込期限：掲載開始希望月の前月10日まで

種類	規格	枠数
額面広告	B3横	2
窓面吊下広告	A3横	3
天井R面広告	B3横	5
配布型広告	A4縦 (1束100枚)	2

※広告制作費用は、広告主の負担になります。

「市内循環バスの広告募集」のページはこちら



◆申し込み

所定の申込書に必要書類を添えて、左記まで申し込んでください。

なお、掲載できない業種や表現内容があります。各担当課までお問い合わせください。

【市ホームページ・広報そうさ】秘書課広報広聴班 ☎73・0080

【市内循環バス】環境生活課市民協働班 ☎73・0088

吉田を歩く

新田の寺と社

匠 探訪 190

市内には「新田」と呼ばれる集落が何カ所もあり、そのほとんどは江戸時代に干拓され、本村、あるいは親村に隣接して存在しています。

吉田地区の新田は、1635（寛永12）年に旗本稲垣氏が吉田村に陣屋を置き、その周辺にできた集落です。陣屋は支配にあたった役人の役所などをそう呼びます。当時の所領は八日市場村

（中央地区）、久方村（豊栄地区）、吉田村にあり、稲垣氏はその後、1万3000石の大名に取り立てられました。

稲垣氏は領内の寺院を天台宗に改宗しました。蓮城寺もこの時に天台宗に改宗し、1660（万治3）年には本尊を造立し中興されました。同時に家老の田村茂兵衛は娘の眼病が治ることを祈願し、お堂を建て薬師如来など3体の仏像をまつたとされます。

「ヤ」が行われました。「氏子中連名箱」と呼ばれる箱の裏面に、「1870（明治3）年2月朔日」今般、御一新に付き相改め」と書かれ、明治維新後の神仏分離で、蔵王権現に変え「蔵王大明神」がまつられたのでしよう。

現在の本殿には、正面向かって中央に「蔵王権現社」、左側に「子安神社」、右側に「大杉神社」がまつられています。

祭礼当日、当番が「アソビ様」として信仰される大杉神社（茨城県稲敷市安波に所在）から受けて来た天狗の面や幣束を各社に納めたあと、当番を胴上げし、労をねぎらいました。

1697（元禄10）年の稲垣氏所領替えの後、吉田村は旗本など7氏による支配となりました。集落ごとにまつられた神社では新年を迎え「オビシヤ」などの伝統行事が継承されています。

（市文化財審議会委員・依知川雅一）

問 秘書課広報広聴班

☎73・0080



蔵王大明神の祭礼

寺がある集落の中心地から鬼門（北東）にあたる方向に「蔵王大明神」がまつられています。江戸時代にはおそらく蔵王権現をまつる「蔵王堂」だったのでしよう。

調査した2月第1日曜日は、新田集落で「オビシ

文芸コーナー

短歌

依知川雅一推薦

凍てつきし夜空に光る望月の

明かり煌き辺りを祓う

古谷由美子

青空に張る枝先に黄の蕾

「満月」とふ名の蠟梅清し

鈴木 知子

古希近く子や孫らとの団欒は

過去の涙を拭う力に

木下 昌子

笑み交し言葉交して又一日

百三年の価千金

酒井美恵子

なつかしのわが家へ帰れる日はいつか

コロナ退散ぬくもりの郷

川口 登喜

道草の楽しさ知らぬ児童たち

見守り隊に付き添われ行く

川手 芳

寒の入り雪は本降り部屋ごもり

花屋の暦広げ春待つ

高橋百合子

川口城司 推薦

医師逝きて医院閉鎖ののちもなほ

バス停の名の変らずありぬ

稲葉 雪子

ギョーッとといふ悲鳴を上げて大桶の

地に倒さるる数秒の間

石田 治

俳句

高安せい子推薦

水仙や父の一句を口づさむ

ひとりでも二人でもよし日向ぼこ

光瀬甲江子

言ひ伝え守る暮しや寒の水

初春や陽のぬくもりの石丸き

岩井 やす

冬の日の根笹に靄の立ちこめて

節分や鬼に扮して出番待つ

椿 和枝

如月や病める膝なで猫もなで

静かなる二日の大地初歩行

大川 宜子

掛け布団草の実おいて家のネコ

デイサービス笑顔の夫寒四郎

伊藤 定子

ひな人形マスク嫌だと駄々をする

石段が雛壇になる港町

石田 健

華やかな昔は遠しひな祭り

ひな壇に猫も並べて春よ来い

須貝 玉枝

お客様婆ふたりだけひな祭り

健やかに育てよ曾孫ひな祭り

須貝 玉枝

ひな祭り老いの心に灯がともる

寒の入りあなたを守る歩数計

須貝 玉泉

ああいやだ加齢と共に増える皺

須貝 玉泉

川口城司 推薦

川柳

勝又康之推薦

川口城司 推薦

力作募集中

宛先：匝瑳市秘書課広報広聴班 〒2289-2198 匝瑳市八日市場八793番地2
☎73-0080 FAX2-1114



図書館だより

匝瑳市八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

●休館日…毎週月曜日、3日(木)、22日(火)

変更はありませんか

春は、門出の季節です。図書館カードの登録内容(住所・氏名・電話番号など)に変更が生じた場合は、変更届の提出をお願いします。

なお、カードの更新のため3年ごとの誕生日を目安に、住所などを本人確認書類により確認しています。ご協力をお願いします。

企画展示しています

図書館の入口正面では「本屋大賞等受賞作品」や「絶景」など、テーマを決めて本を展示しています。

また、児童コーナーでも別テーマで

展示を行なっていますので、何を讀もうかお悩みの人は、本選びの参考にしてください。

返却予定日をお知らせします

返却予定日の前日に、図書館からメールを送信し、返却予定日をお知らせします。メールを受信するには、八日市場図書館でパスワードとメールアドレスの登録など手続きが必要です。詳しくは、お問い合わせください。



図書館ホームページはこちら
<https://www.library.sosa.chiba.jp>

おすすめの本

『少女と少年と海の物語』

クリス・ヴィック／著 杉田七重／訳
東京創元社

嵐で乗っていたヨットが転覆し、小さな手こぎボートで1人漂流していた少年は、やはり嵐で遭難したらしい少女と出会う。極限状態のなか、少女が語る物語の力が少年の心を救い…。

『学校では教えてくれない

自分を休ませる方法』

井上祐紀／著 KADOKAWA

なぜかいつもイライラする、学校に行く意味が分からない…。精神科医がさまざまな悩みに答え、問題解決の手段としての“休み”を提案します。